



## 「広がる感染」に対応するために

日々、感染症予防の対策にご協力いただき、まことにありがとうございます。市内多くの学校で学級・学年閉鎖や臨時休校も行われる中、ここまで大きな感染拡大がなく進んでいるのは、ご家庭においても積極的な『念のため欠席』など、多大なご協力をいただいているからこそだと、深く感謝申し上げます。

しかし、連日ご家族の職場や関連の園などから感染者の情報などが入る状況の中、またいつ臨時休校や、学級・学年閉鎖となるかわかりません。少しでも早い情報提供を心がけていますが、前号の学校だよりでもお伝えした通り、保健所や教育委員会も土日も休まず対応していても、その処理数の多さから、ギリギリの連絡となる場合もあります。ご理解・ご協力のほど、お願いいたします。



## 『6年生を送る会』リハーサルを含めた学校公開を中止します

3月3日（木）に6年生を送る会のリハーサルを含む『学校公開』を計画していましたが、現在の感染拡大状況から、残念ですが昨年度に引き続き今年度も学校公開を『中止』とします。これから3月にかけては中学校の卒業式や高校入試、小学校の卒業式、保育園幼稚園の卒園式も近づくなど、ご家族への感染拡大も含めて、予防にさらなる注意が必要です。

しかし、この状況の中でも、学校の『できることに、全力で』の姿勢は変わりません。大切な6年生を送る会については、保護者の皆様へのリハーサル公開はできないものの、現在5年生が中心となり、『集まること』『密になること』を徹底的に避けた感染症対策を行い、6年生の卒業を全校でお祝いすべく、準備を進めています。その方法は・・・

- 6年生を含め、全学級が教室でオンラインにより参加
- 5年生の司会進行係はなかよしホールから生中継
- 6年生の自己紹介、6年生へのインタビューもオンラインで実施
- 体育館の壁面飾りも誰もいない体育館から中継で紹介
- 各学年からのお祝いメッセージや出し物は、事前にビデオ撮りしオンラインで視聴

例年と方法は違った方法になりますが、在校生は卒業生をお祝いする気持ちに溢れています。

5年生児童は、在校生代表としてこの6年生を送る会を成功させようと、張り切っています。

## 『6年生を送る会』のオンライン参観に向けて

参観も、『できることに、全力で』と考えています。6年生へのお祝いの気持ちで準備した各学年の出し物を、保護者の皆様にオンラインでご覧いただけないかと考えています。

オンライン公開ということもあり、以下のことに留意します。

○公開は、パスワードを設定するなど、『保護者のみの限定公開』とする。

○映像はズームアップなどせず全体を映し個人が特定されにくいようにする。



「それでもなお心配」という場合は、3月1日(火)までに担任にお知らせください。

# 「こんな時」だからこそ

感染症対策により、いろいろな制限を受けることはありますが、それでも日々子どもたちは元気に登校し、毎日の授業や活動に取り組んでいます。現在の状況の中でも、できることはいろいろとあります。

## 『二十四節気』コーナー、開設中！

感染症とは関係なく、季節は着実に進んでいます。特にこの冬は寒さが厳しく雪も多く、春の訪れが待たれるところです。現在、校長室前に『二十四節気』コーナーを開設し、以下のようなポスターを作製・掲示しています。



二十四節気の当日には、このポスターを校長が首から下げ、登下校時に子どもたちに知らせています。子どもたちは口々に「ほんとや、寒いもんなー」「えー、もう春？まだまだ寒いのにー」「雨水(うすい)？どういう意味？」と言いながらじっと見て、興味を持っているようです。各学級学年の授業でも、春を見つける活動や見つけた春をテーマにした日記の取組が見られます。

折しも雨水の直前に雪が降り、雨水当日の2月19日は雨でした。(結局雪に変わりましたが) 次の二十四節気は3月5日。子どもたちとともに、暦の上でも春を感じていきたいと思えます。

## 自由遊びで『大なわ』チャレンジ！

冬の体育では、縄跳びや大なわがよく行われます。保護者の皆様も覚えがあるのではないのでしょうか。しかし、この冬は、教育委員会の指示もあり、体育の時間における大なわを中止しています。回数を増やそうと連続で跳ぶために、どうしても前の子と距離が近づき、密になってしまうためです。授業で行うと、大人数で行うことになるため、感染の心配につながります。

しかし、職員で検討した結果、「休み時間に大なわで遊ぶことは認めよう」ということになりました。休み時間であれば、人数はさほど多くなく、回数を競うというよりは、楽しんで跳ぶことになるため、子ども同士密になることも避けられます。

休み時間には、運動場のあちこちで、大なわを楽しむ子どもたちの姿が見られました。担任が“回し役”としてともに参加していることもありました。

雪の日には雪遊び、依然として人気の高いブランコやタイヤ鬼など、子どもたちは現在の状況でも元気に遊んでいます。感心するのは、走り回っている時にはマスクを外していても、チャイムが鳴ると、ちゃんとマスクをして戻ってくることです。

